

性質・素材の異なる物の接着ができる 最新式高周波プレス機の導入

木製建具の主流は、木製の骨組み（芯材）に化粧板を張り付けた「フラッシュ建具」であり、「コスト・スピード」が重要視されている。フラッシュ建具の骨組み（芯材）と化粧板を加圧したまま即座に接着から乾燥まで完了できるようにする。



高さ4mのフラッシュ合板

事業のきっかけや目的

フラッシュ建具の骨組み（芯材）と化粧板を加圧したまま即座に接着から乾燥まで完了できるようにするためには、最新式高周波フラッシュ接着機を導入し、「コスト・スピード」面における課題の解決を図る必要があった。さらに、既存設備では製作困難または高コストだったロングサイズの接着を可能とすることにより、競争力の強化を図る。

事業の取り組み内容と成果

導入前と導入後では、1時間あたりに加工できるフラッシュ建具の枚数を比較すると、導入後は導入前の14倍の生産が見込まれ、今まで繁忙期に増加傾向であった外注費や人件費を減少させコスト削減が実現し、生産効率・作業効率が向上した。コスト・スピード面において成果があった。

事業化に向けての今後の取り組み

全作業員が新設備「高周波フラッシュ接着機BONDEX-40L」の操作ができるように訓練し、工場内における量産化に向けての生産体制を整備する。製品企画としては「性質・素材の異なる物の接着による、今までにない和 cultura コラボ」をテーマに木製建具に布製品を接着した新製品の実現を目指す。



合板接着前の骨組み（芯材）



BONDEX-40L型で骨組みに合板を接着する様子



新設備/山本ビニター(株)「BONDEX-40L型」

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

和風・洋風建具の専門メーカー

創業以来、細やかなサービスをモットーとした、品質重視の和風・洋風建具専門メーカーです。一戸建住宅・マンション・アパートなどの木製建具・クローゼット・家具・造作材・アルミサッシ等の製造販売をいたしております。その他、建具専門メーカーとして蓄積してきたノウハウを生かし、既製品では対応できない、その住宅にあったオーダーメード製品の製作・取り付けもしております。

企業 DATA

昭和32年8月創業、昭和42年2月設立、設立50周年を経て木製建具製作を主にゼネコン、地元建設会社、工務店、個人大工を対象にした施工実績を持ち、鹿児島県の経営革新計画の承認企業として、多種にわたる要望に応え受注してきた。



(有)奥建具製作所 外観写真

事業者	有限会社奥建具製作所
代表者	代表取締役 奥 光洋
設立年月日	昭和42年2月18日
所在地等	〒891-0115 鹿児島市東開町3番地54 TEL 099-268-2731 FAX 099-269-0845 E-mail mit@wd1.co.jp URL http://www.wd1.co.jp/
資本金額	300万円
従業員	15名
業種	木材・木製品製造業